

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○		○			○		○				○		

企業の概要

社名	ベビカム株式会社	都道府県	東京都
業種	情報処理サービス (ウェブメディアの企画、開発、運営)	従業員数	32名
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナル(自社)コミュニティ事業 ・WorkSmart事業 ・クライアントコミュニティ事業 		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	在宅勤務、サテライト勤務
テレワーク推進担当部門	WorkSmart事業部
テレワーク対象者	動画企画、撮影、編集 自社サイト編集、管理
実施者数	サテライトオフィス勤務13名、在宅勤務5名 ※2016年9月
実施日数	月16回以上

テレワークの導入・拡大の経緯

- ＜実施時期＞平成26年6月開始、平成27年6月拡大
- ＜実施場所＞豊後高田市健康交流センター花いろ内
豊後高田市勤労青少年ホーム内
- ＜実施者の実態＞毎日実施

WorkSmartは働きたいけど働けない多くの理由をゼロにするため、子どもの体調不良によるお休みなど未就学児を持つ女性の育児環境を考慮した体制を構築し、また遠隔地であっても円滑なコミュニケーションを図ることができ、ストレスなく業務を進めることができるようオンライングループウェアを構築。自らの子育て経験を活かすことのできるメディアをデザイン。

テレワークの概要・特徴

自身の子育て経験や知識を活かし、子育てに役立つ情報を動画で配信する妊活・妊娠・子育て動画サイト「babytube」をスタートさせることができた。スタートから現在に至るまで多数の企業より協賛を頂き、商品またはサービスについて紹介したモニター動画が企業から高い評価を受けており、協賛企業数も増加傾向にある。また妊娠・子育てを経験している同じ立場のお母さんだからこそリアルな情報をユーザーへ配信することができ、満足度・利用価値共に高い媒体を確立させることができた。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

＜少子化問題＞少子化問題のひとつにある収入において、収入が増えれば子どもを増やしたいと考える家族が増える傾向にあると考える中、WorkSmart@豊後高田市の取組によって、地方に住みながら安定した給与を得ることでいる。結果就業期間中に妊娠し、産後復職したスタッフが2名在籍しており、また現在就業中で3人目を妊娠中のスタッフも勤務している。

＜育児女性の就業問題＞就業への高い関心を持っているにも関わらず、就職が困難な育児女性に対し、ライフスタイルに合わせた働き方ができる環境を整え、就業を支援することで、各家庭の所得増加、生活の安定や消費意欲の向上、複数の子どもを持つ夫婦が増えるなど、地域の維持発展や人口増加に繋がりが、就業意欲のある向上心高い組織が創造するウェブメディアは多くの共感を得るメディアとして成長し、利益と価値を生んでいる。